

コースNo. **114** ★東京・大阪・名古屋・福岡発着

教科書では教わらない歴史と現代中国を知る旅
ピーススタディツアー中国 **6**日間

旅行代金(東京・大阪・名古屋・福岡発着) お一人様あたり

出発日	旅行代金(燃油サーチャージ込)
3月9日(月)	168,000円

1人部屋追加代金 **22,000円**
相部屋条件: 12/25までの相部屋希望を受け付けます。期日以降はP5をご覧ください

■食事: 朝食5回・昼食5回・夕食2回
■最少催行人員: 4名
■添乗員: 添乗員は同行しません。日本語を話す現地係員がお世話します。
■利用航空会社: 中国国際航空、中国東方航空、中国南方航空、コリアンエア、アジアナ航空、上海航空、日本航空、全日空
■パスポート 残存期間: 入国時6ヶ月以上必要
※下記は旅行代金に含まれませんので、旅行代金と合わせてお支払いください。
(2019年11月1日現在)
日本国内の空港施設使用料(成田:2,130円、羽田:2,610円、関空:2,780円、中部:2,620円、福岡:980円)、旅客保安サービス料(成田:530円、羽田:100円、関空:320円、中部:350円)および国際観光旅客税 1,000円
※海外(渡航先)の空港諸税は本パンフレットの企画旅行商品の旅行代金に含まれております。旅行契約成立後に空港諸税の新設または税額が変更された場合、為替変動により日本円換算額が変更となった場合でも、増額分の追徴ならびに減額分の払い戻しはございません。

日程

1	東京・名古屋・大阪・福岡 (アジア内都市経由) 北京	08:00~19:00 空路、北京へ 11:00~23:00 到着後、ホテルへ	田北京泊
2	北京	【終日】北京観光 【朝】万里の長城、天安門広場、故宮博物院、景山公園、頤和園 ★夕食は名物料理・北京ダックをお召し上がりください 【夜】寝台列車にて長春へ	田北京泊
3	長春 瀋陽	【朝】到着後、長春見学 【昼】偽満皇帝宮博物院、長影旧址博物館、旧満鉄ビル、旧満洲国国務院 【夕刻】列車にて瀋陽へ 【夜】到着後、ホテルへ	田瀋陽泊
4	瀋陽 撫順 瀋陽	【午前】車にて撫順へ。到着後、撫順見学 【午後】車にて瀋陽へ。到着後、瀋陽見学 【九・一八歴史博物館、張氏師府博物館】	田瀋陽泊
5	瀋陽 大連 旅順 大連	【午前】列車にて大連へ。到着後、車にて旅順へ 【午後】到着後、旅順見学 【203高地、水師營會見所、旅順日露刑務所旧址、白玉山塔、袁親王府】	田大連泊
6	大連 (アジア内都市経由) 東京・名古屋・大阪・福岡	【午前】大連見学 【北大橋、中山広場、大連満鉄旧址、大連港、旧日本人街】 【午後】空港へ 13:00~18:00 空路、帰国の途へ 16:00~23:00 各空港到着後、解散	田大連泊

旅行企画・実施 全国大学生生活協同組合連合会 旅行センター

※上記スケジュール・内容は、天候、現地事情により内容を入れ替えてご案内、または内容を変更する場合があります。
※寝台列車は他のお客様や男女同コンパートメントになる場合があります。
※寝台列車は硬臥(2等)または軟臥(1等)を利用。
※故宮博物院では複数の改善工事がおこなわれており、一部観光できない場合があります。

【気候】 北京3月の気候: 最高13℃/最低5℃ 長春3月の気候: 最高2℃/最低-10℃ 瀋陽3月の気候: 最高7℃/最低-4℃ 大連3月の気候: 最高8℃/最低0℃	【水】 生水は飲まないでください お湯は各ホテルに設置されています 【電圧】 110/220ボルト (変圧プラグが必要)
--	---

※現地滞在中の注意事項、持ち物案内はご出発の1ヶ月前に郵送いたします

利用ホテル・宿泊施設

【北京】 旅居華僑酒店、中裕世紀酒店、護国寺賓館、東方飯店、洋橋大廈、崇文門飯店、惠僑ホテル、芸海商務酒店
【瀋陽】 今旅酒店、珀麗酒店、遼寧賓館
【大連】 中山酒店、香洲酒店、全季酒店、大連渤海明珠酒店

参考図書

- ◆「農学と戦争 知られざる満洲報農農場」 足達太郎・小塩海平・藤原史 (岩波書店)
- ◆「戦争の日本近現代史」 加藤 陽子 (講談社現代新書)
- ◆「教養としての『昭和史』」 井上 寿一 (SB新書)
- ◆「日本人はなぜ戦争へと向かったのか 上下」 NHK取材班 (NHK出版)
- ◆「観光コースではない『満洲』」 小林 慶二 (高文研)



9.18 知らなければならぬことがある



景山公園からの故宮

一つ一つの歴史の積み重ねが現代を築いています。過去を知ることにより「現代はどうしてこうなったのか」というつながりを知ることができます。若い世代の方は70年以上も前に起きた戦争について当然責任はありませんが、同じ様な過ちを繰返させないため、日本の現代史を学びこれからの未来へ繋げていく責任を負っていることは知って頂きたいものです。ピーススタディツアーですが、観光地では量りきれないスケールの大きい世界遺産や中国社会を間近に接することにより様々な角度から見る事ができます。過去の参加者の方たちは行く前は中国に対する不安があったけど参加して180度中国に対する見識が変わったという人も多く見られます。是非、自身の足で近現代史を歩いてみましょう。

ピーススタディツアー中国のポイント

①日本と中国の近現代史を知り、戦争と平和を考える

(日清・日露戦争から日中戦争そして太平洋戦争へ)

- ◆満州皇帝・愛新覺羅溥儀の仮皇居『満洲国皇帝博物院』
 - ◆『長影旧址博物館・満鉄映画撮影所』満洲国策会社 関東軍の宣伝部的な役割を担う。李香蘭たちが銀幕で活躍
 - ◆1932年日本の傀儡政権として満洲国を首都として建設(旧名新京) 当時の遺構が現在も各機関として使用されています
 - ◆『平頂山惨案遺址紀念館』日本の関東軍が全村人を虐殺し隠蔽のため山を崩して埋めた場所に建設される
 - ◆『撫順戦犯管理所』ラストエンペラー溥儀や日本人戦犯など約1300人が収監され、反省のための思想教育が行われた場所
 - ◆『九・一八歴史博物館』1931年9月18日、日本の関東軍が南満州鉄道の柳条湖付近で鉄道を爆破し、中国側の仕業とし、軍事行動開始。これが満洲事変の始まりとされる
 - ◆『203高地』朝鮮・満州の支配圏をめぐる旧日本帝国と旧ロシア帝国との間に行われた戦争(日露戦争)日本の勝利により旧ロシア帝国から南樺太、南満州鉄道の利権や旅順・大連の租借。戦争後、乃木將軍は山頂に「籬靈山」祈念碑を建てる
- 現在多くの日本企業や外国企業が進出する東北地方最大の経済都市。満洲支配の家徴である「南満州鉄道株式会社の本社・旧満鉄」や日本統治時代の建築である旧ヤマトホテル(現大連賓館)などコロナ建築が立ち並ぶ「中山広場」、未だ名残ある「日本人街」など当時の日本人の足跡を垣間見ます



203高地(中国駐大阪観光代表処)

②今の中国と世界遺産観光

必訪歴史遺産
中国文明の奥深さ、偉大さやスケールの大きさにビックリ!

- ◆人類史上最大の建造物といわれる世界遺産『万里の長城』 自分の足で長城を制覇しましょう
- ◆激動の歴史を見守ってきた100万人 収容可能な世界最大の広場『天安門広場』
- ◆明清時代24人の皇帝が暮らした世界最大の宮殿群・世界遺産『紫禁城・故宮博物院』(ラストエンペラー「溥儀」は1942年中華民国によってこの紫禁城を追われ後に日本の関東軍による傀儡政権である満洲国の皇帝になる)
- ◆西太后が愛した風光明媚な中国建築の粋を集めた華麗な離宮世界遺産『頤和園』 1860年のアヘン戦争で荒涼したもの大改修工事を行った中国最大の皇室庭園



万里の長城(中国駐大阪観光代表処)